

社会保険労務士からの三方一両得だより

令和3年12月20日 第147号

ロイヤルミルクティーをいただきました

栃木市の田んぼの中にある「サロン・ド・カフェいかくら」に行ってきました。ミツカン栃木工場の目の前です。少し変わった店名は、マスターが「猪鹿倉」さんだからだと思います。

新聞の折り込みタウン誌で、コーヒーと紅茶にこだわりの強いマスターのお店という記事を見て、それではおいしい紅茶を飲みに行こうとお邪魔しました。道中は田んぼや畑が広がり、こんな風景のところにカフェがあるのかと思いましたが、唐突にお店が現れました。



適度な歯ごたえの残るローストポーク

店内はとても明るい雰囲気、接客もしっかりしていました。

休日の昼時でしたが、コーヒーだけを飲みに来ている老夫婦もいらっやいまして、おそらく居心地がよくて通っている常連さんなのだろうと、勝手な予想をしたりしておりました。次回はこだわりのコーヒーをいただきに行きたいと思っています。

ランチセットには3種類のプチオードブルとサラダ、ワンプレートのメインとライス、コーヒーか紅茶がついて、私でもお腹一杯になる内容でした。

自宅ではなかなか淹れる機会のないロイヤルミルクティーを注文しました。予想外にポットで出てきたので、カップに2.5杯くらいあり、お腹パンパンです。



砂時計を使うのなんて久々でした。



10株植えて、これで全部です(涙)。

我が家の畑
今年のサツマイモはさっぱりでした。試し掘りをした時から例年とは明らかに違う雰囲気でしたが、全部の株を掘り起こしたところ、やはりちゃんとした芋はほとんど収穫できませんでした。収穫を思いっきり遅くしましたが、霜で葉っぱは完全にやられており、あまり意味はなかったようです。夏に収穫した際に、畑に放置した小さなジャガイモが勝手に成長して、立派なジャガイモが少し収穫できました。(嬉)

求人サイト等の運営に関するルールが 整備されます

◆求人広告件数は回復傾向

公益社団法人全国求人情報協会の集計結果で、10月の求人広告の職種分類別件数が全体で922,904件となり、前年同月比+20.2%と増加しています。雇用形態別でも、正社員が同+41.1%、アルバイト・パートが+11.8%、契約社員他が+19.1%と、求人が回復傾向を見せています。

◆ハローワークより求人サイト等経由で採用決定に至る求職者が多い

同協会が厚生労働省の研究会に提出した資料によれば、求人メディア(折込求人紙、フリーペーパー、求人情報WEBサイト等)経由での採用決定が37.6%、ハローワーク経由での採用決定が12.0%と、雇用仲介事業者が労働市場における存在感を増しています。

◆ルール未整備の中、トラブルも

一方、こうした求人メディアの利用をめぐるトラブルも増えています。

例えば、広告等で示された条件と異なる内

容が含まれていないかを求職者が確認する労働契約締結前の労働条件明示に関するトラブル、個人情報の取扱いをめぐるトラブル、ハローワークに求人を提出した企業が広告の無料掲載を持ちかけられ、無料期間終了後有料契約に自動更新されて高額な掲載料を要求されたりするトラブルなどが確認されています。(ほとんどのケースで数十万円請求されるらしく、このようなトラブルは本当に多いようです。)

事業者の中には苦情・相談体制が整っていないところもあり、安心して利用できる仕組みづくりが求められています。



◆来年の通常国会に職業安定法の改正案を提出予定

12月8日、こうした状況を受けて労働政策審議会が厚生労働大臣に対し、ルールの整備に関する建議を行いました。厚生労働省では、この建議を踏まえて職業安定法の改正法案要綱を作成するとしており、来年の通常国会への法案提出が予定されています。